



ごあいさつ



皆さまには、平素より益田信用組合に格別のご愛顧、お引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。

当組合は毎年、ディスクロージャー誌を作成し経営の状況について積極的に情報を開示し、経営の透明性の向上に努めて参りました。

そこで、「ますしん」の経営内容・業績について更に詳しく、かつ、できるだけわかりやすい形でお伝えするため、平成18年9月期仮決算の状況を2006年版ミニディスクロージャー誌として作成いたしました。

当組合は、今後とも、多様化する地域の顧客ニーズに的確かつ迅速に応え、皆様との信頼関係を大切にまいりますので、一層のご厚情とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

理事長 伊東 祐

開示項目一覧

- 金融再生法に基づく開示債権の状況
- 貸借対照表
- 損益計算書
- 貸出金業種別残高
- 単体自己資本比率(国内基準)
- 有価証券の時価情報
- 店舗一覧
- 店舗外キャッシュコーナー
- TOPIX

● 金融再生法に基づく開示債権の状況

当組合は経営の透明性を高め、その健全性をご理解いただくために、不良債権を積極的に開示してまいりました。

金融再生法による開示は、貸出金のほか未収利息、仮払金、債務保証見返の債権全般を対象とし、「資産の自己査定」に基づく資産価値の毀損や回収の危険性の程度に応じて、「破産更正債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」、「要管理債権」、「正常債権」の4つの債権に区分して公表するものです。

当組合は9月期についても、金融庁の「金融検査マニュアル」に添った「自己査定基準」に則り、厳正な資産の自己査定を実施し、その結果に基づき適切な償却・引当を行っております。

金融再生法開示債権及び同債権に対する保全額

(単位:百万円)

区分		債権額 (A)	担保・保証等 (B)	貸倒引当金 (C)	保全額 (D) = (B) + (C)	保全率 (D) / (A)	貸倒引当金引当率 (C) / ((A) - (B))
破産更正債権及び これらに準ずる債権	平成18年3月期	546	186	360	546	100.00	100.00
	平成18年9月期	496	132	363	496	100.00	100.00
危険債権	平成18年3月期	1,358	623	54	678	49.93	7.35
	平成18年9月期	1,347	487	42	529	39.31	4.91
要管理債権	平成18年3月期	2,338	941	27	969	41.45	1.93
	平成18年9月期	2,288	661	35	697	30.46	2.16
不良債権 計	平成18年3月期	4,243	1,751	442	2,194	51.71	17.74
	平成18年9月期	4,132	1,281	441	1,723	41.69	15.48
正常債権	平成18年3月期	21,228					
	平成18年9月期	21,053					
合 計	平成18年3月期	25,472					
	平成18年9月期	25,185					

- 注) 1. 「破産更正債権及びこれらに準ずる債権」とは、破産清算、会社整理、会社更生、民事再生、手形交換所の取引停止処分等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権額及びこれらに準ずる債権額(以下、破産更正債権額等という)です。
2. 「危険債権」とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権額です。
3. 「要管理債権」とは、3ヶ月以上の延滞債権及び債務者の経営再建等を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、債権放棄、その他債務者に有利となる取決めを行った貸出金額(上記「破産更正債権額等」「危険債権額」を除く)です。
4. 「正常債権額」とは、債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がない債権額(上記「破産更正債権額」「危険債権額」「要管理債権額」を除く)です。
5. 「担保・保証付債権額」とは、自己査定に基づいて計算した担保の処分可能見込額及び公的保証機関等による保証によって回収が可能と認められる債権額の合計です。

●金融再生法上の不良債権は41億円ありますが、このうち12億円が担保や保証でカバーされております。

●担保や保証でカバーされていない部分に対しても4億円の貸倒引当金を計上しており、不良債権に対するカバー率は41.69%となっております。

●金融再生法上の不良債権は41億円ありますが、このうち22億円は長引く景気低迷の影響による債務者の経営再建努力に対して貸出条件等支援を行っている要管理債権で、全てが貸倒となるものではありません。

●金融再生法上の不良債権は、18年3月期に対して110百万円減少しております。

● 貸借対照表

(単位:千円)

	平成18年3月期	平成18年9月期
資産の部		
現金	1,183,429	830,571
預け金	8,591,225	9,245,453
有価証券	13,358,053	13,989,450
貸出金	25,143,469	24,879,621
割引手形	665,163	737,386
手形貸付	1,983,308	2,051,325
証書貸付	20,550,501	20,188,531
当座貸越	1,944,495	1,902,377
その他資産	279,918	315,008
動産不動産	642,614	636,647
繰延税金資産	264,073	267,375
債務保証見返	298,660	268,306
貸倒引当金	△ 481,560	△ 478,728
(うち個別貸倒引当金)	(△ 414,596)	(△ 406,107)
資産合計	49,279,883	49,953,707
負債及び組合員勘定の部		
預金積金	45,724,395	46,281,113
当座預金	1,568,920	1,627,865
普通預金	8,151,634	8,412,826
貯蓄預金	16,521	16,739
通知預金	8,800	7,000
定期預金	31,562,035	32,075,276
定期積金	4,173,252	4,078,138
その他の預金	243,230	63,267
その他負債	162,958	177,640
退職給付引当金	69,843	62,267
債務保証	298,660	268,306
負債合計	46,255,857	46,789,328
出資金	441,495	446,012
利益剰余金	2,710,057	2,826,412
利益準備金	401,730	421,730
特別積立金	1,992,677	2,142,677
当期未処分剰余金	315,649	262,004
当期利益金	177,933	129,724
株式等評価差額金	△ 127,525	△ 108,045
組合員勘定合計	3,024,026	3,164,378
負債及び組合員勘定合計	49,279,883	49,953,707

※ 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

● 損益計算書

(単位:千円)

	平成18年3月期	平成18年9月期
経常収益	1,227,356	579,639
資金運用収益	1,069,486	540,787
貸出金利息	722,650	376,587
預け金利息	12,202	10,733
有価証券利息配当金	329,837	148,670
その他の受入利息	4,796	4,796
役務取引等収益	62,951	33,197
その他業務収益	83,437	5,654
その他経常収益	11,480	-
経常費用	967,061	411,782
資金調達費用	40,976	26,612
預金利息	39,297	25,926
給付補てん備金繰入額	1,279	536
借用金利息	113	0
その他の支払利息	286	149
役務取引等費用	60,505	31,399
その他業務費用	98,970	0
一般貸倒引当金繰入額	-	-
経費	743,566	352,292
その他経常費用	23,042	1,478
個別貸倒引当金繰入額	20,912	-
経常利益	260,295	167,857
特別利益	-	3,726
特別損失	-	-
税引前当期利益	260,295	171,583
法人税、住民税及び事業税	51,608	53,735
法人税等調整額	30,753	▲ 11,875
当期利益金	177,933	129,724
前期繰越金	137,715	132,280
当期末処分剰余金	315,649	260,004

※ 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

● 貸出金業種別残高

(単位:千円)

	平成18年3月期	平成18年9月期
製造業	2,393,908	2,583,174
農業	115,596	89,584
林業	235,633	116,246
漁業	11,947	5,297
鉱業	-	-
建設業	2,508,260	2,266,300
電気・ガス・熱供給・水道業	3,530	40,833
運輸・通信業	46,623	46,927
卸売・小売業・飲食店	2,832,476	2,789,943
金融・保険業	500,000	500,000
不動産業	19,170	21,153
サービス業	5,601,125	5,213,400
その他の産業	699,879	667,634
地方公共団体	1,053,982	1,009,064
個人	9,121,333	9,530,060
合計	25,143,469	24,879,621

※ 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

● 単体自己資本比率(国内基準)

自己資本比率は、リスク発生の可能性がある「資産(リスク・アセット等)」に対する「自己資本」の割合を示すもので、金融機関経営の健全性・安全性を見る上で最も重要な指標です。

平成18年9月期の自己資本比率(単体)は、前期末比0.32ポイント低下しましたが、11.35%となり、国内基準の4%を大幅に上回り、健全性・安全性は十分確保されています。

(単位:千円)

	平成18年3月期	平成18年9月期
自己資本		
基本的項目		
出資金	441,495	446,012
優先出資払込金	-	-
利益準備金	421,730	421,730
特別積立金	2,142,677	2,142,677
次期繰越金	132,280	262,004
その他有価証券の評価差損(△)	127,525	108,045
営業権相当額(△)	-	-
計 (A)	3,010,657	3,164,378
補完的項目		
土地の再評価と再評価の直前の帳簿価格の 差額の45%相当額	-	-
一般貸倒引当金	66,963	72,620
負債性資本調達手段等	-	-
負債性資本調達手段	-	-
期限付劣後債務及び期限付優先出資	-	-
補完的項目不参入額(△)	-	-
計 (B)	66,963	72,620
自己資本総額(C) = (A)+(B)	3,077,621	3,236,999
控除項目		
他の金融機関の資本調達手段の意図的な保有相当額	-	-
負債性資本調達手段及びこれに準ずるもの	-	-
期限付劣後債務及び期限付優先出資並びにこれらに準ずるもの	-	-
控除項目不参入額(△)	-	-
計 (D)	-	-
自己資本額(E) = (C)+(D)	3,077,621	3,236,999
リスク・アセット等		
資産(オン・バランス)項目	26,070,320	28,234,961
オフ・バランス取引項目	298,203	263,744
計 (F)	26,368,523	28,498,705
自己資本比率(E÷F×100)	11.67 %	11.35 %

※ 千円未満は切り捨てています。また、小数点第3位以下は切り捨てて表示しております。

※ 単体自己資本比率は、協同組合による金融事業に関する法律第6条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき算出しています。

※ リスク・アセット等とは、各資産等の簿価に対してリスクの度合に応じた掛目(0~100%)を乗じた後の資産等の合計です。

● 有価証券の時価情報

満期保有目的の債券で時価のあるもの

(単位:千円)

平成18年9月期

	貸借対照表計上額	時価	評価差額	うち益	うち損
その他	4,014,161	3,744,219	△ 269,941	14,622	284,564
合計	4,014,161	3,744,219	△ 269,941	14,622	284,564

その他有価証券で時価のあるもの

(単位:千円)

平成18年9月期

	取得原価	貸借対照表計上額	評価差額	うち益	うち損
株式	7,129	14,254	7,124	7,124	-
債券	4,186,120	4,080,754	△ 105,365	1,357	106,723
国債	1,794,203	1,740,190	△ 54,013	380	54,393
社債	2,391,916	2,340,564	△ 51,352	977	52,329
その他	5,916,084	5,858,729	△ 57,354	200,204	257,559
合計	10,109,335	9,953,739	△ 155,595	208,686	364,282

時価のない有価証券の主な内容および貸借対照表計上額

(単位:千円)

	平成18年9月期 貸借対照表計上額
満期保有目的の債券	-
その他有価証券 非上場株式(店頭売買株式を除く)	21,550

- 注) 1. 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。
 2. 売買目的有価証券に区分した有価証券はありません。
 3. 子会社・子法人等株式及び関連法人等の有価証券はありません。
 4. 当期中に売却した満期保有目的の債券はありません。

● 店舗一覧

本店営業部	下呂市森690-1	TEL 0576-25-3145	[ATM : 2台]
萩原支店	下呂市萩原町萩原1488-1	TEL 0576-52-1020	[ATM : 2台]
萩原支店一番街出張所	下呂市萩原町萩原1033-3	TEL 0576-52-0281	[ATM : 1台]
竹原支店	下呂市宮地558-1	TEL 1576-26-2225	[ATM : 1台]
金山支店	下呂市金山町金山1878	TEL 0576-32-2267	[ATM : 1台]
小坂支店	下呂市小坂町大島1823-8	TEL 0576-62-3161	[ATM : 1台]
加子母支店	中津川市加子母4867-5	TEL 0573-79-2550	[ATM : 1台]
本部	下呂市森690-1	TEL 0576-25-2009	
事務センター	下呂市森65-1	TEL 0576-25-3166	

● 店舗外現金自動サービスコーナー

本店六ツ見橋出張所	下呂市森65-1	[ATM : 1台]
本店ピア出張所	下呂市小川字清水1236-1	[ATM : 1台]
金山下原出張所	下呂市金山町下原549-1	[ATM : 1台]

● ホームページ <http://www.chuokai-gifu.or.jp/masushin/>

● TOPIX

『献血ボランティア活動』

近年、岐阜県では献血者が減少してきており、医療機関からの要請に十分応えることが困難な現状にあるそうです。

献血は命を助けるボランティアとの認識の下、当組合役職員は9月5日本店駐車場において、挙って献血ボランティアに参加しました。

